

## Baidu, Inc. 2015年第2四半期の業績を発表

2015年7月27日(月) 日本時間 — Baidu, Inc. (本社：中華人民共和国北京市、Baidu 会長兼 CEO：Robin Li、米 NASDAQ：BAIDU、以下 Baidu) は、2015 年第 2 四半期の業績を発表致しましたので、お知らせ致します。

本リリースは、2015 年 7 月 27 日(月)、Baidu, Inc. が発表したリリースの抄訳です。  
詳しい情報は Baidu, Inc. プレスリリース(英語版) をご覧下さい。  
<http://ir.baidu.com/phoenix.zhtml?c=188488&p=irol-newsArticle&ID=2071418>

### ■業績ハイライト 2015 年第 2 四半期

売上高	165 億 7500 万元 (\$2.673 billion)、前年同期比 38.3%増
営業利益	34 億 7000 万元 (\$559.6 million)、前年同期比 2.5%減
純利益	36 億 6200 万元 (\$590.6 million)、前年同期比 3.3%増

今回の業績について、Baidu, Inc. 会長兼 CEO Robin Li は次のようにコメントしました。

「Baidu の基盤である検索事業の堅実な成長と、驚異的なモバイル事業の成長することで、我々が「O2O (online-to-offline)」e-commerce の可能性を捕え、「Next Baidu」を造るための理想的なポジションを確立しています。

また、引き続き人々とサービスをつなぐことでエコシステムを構築し、モバイルの成長に貢献します。」

また、Baidu, Inc. の CFO である Jennifer Li は次のようにコメントしました。

「我々は、我々のコアである検索事業が強力な成長と著しい収益を第 2 四半期で達成することができました。

我々のコアである検索事業の強固な基盤は、O2O (online-to-offline) e-commerce のイニシアチブの急上昇と相まっており、引き続き「Next Baidu」に投資を続けます。

我々はこの実績に対して喜ばしく思っており、さらに投資が長期的な株主価値を生成していると確信しました。今後は新たな取り組み「O2O」とそのほか(\*)、iQiyi の財務的影響を報告していきます。」

(\*)O2O サービス、金融サービスなど

### Baidu, Inc. について

Baidu, Inc は有数のインターネット検索プロバイダーで、テクノロジーベースのメディアカンパニーです。Baidu は、人々がオンラインのあらゆる情報を探すための最良かつ最も公平な方法を提供することを目指しています。さらに、個人のインターネット検索ユーザーに加え、企業が潜在顧客にリーチするための有効なプラットフォームを提供します。

Baidu 公式サイト：<http://www.baidu.com/>

## バイドゥ株式会社について

世界の検索市場において第2位のシェアを有しており、米国 NASDAQ へ上場している Baidu, Inc（本社：中国北京市、代表者：Robin Li）の日本法人です。2008年1月に日本市場向け検索サービス「Baidu.jp」をリリース以降、2009年12月に「Baidu Type（ベータ版）」（2011年3月に「Baidu IME」と改称）をリリース、2011年12月より Android アプリ、2014年9月より iOS アプリ日本語入力キーボード「Simeji」など新サービスを次々に公開しています。

バイドゥ公式サイト：<http://www.baidu.jp/>

＜本件に関する報道機関からの問い合わせ先＞  
バイドゥ株式会社 マーケティング・広報部  
E-MAIL：[pr-jp@baidu.com](mailto:pr-jp@baidu.com)